

議会意見交換会実施報告書

開催日時	平成26年5月24日（土） 19時30分～21時15分
開催場所	南郷里公民館
参加市民数	20人
出席議員	班長 松本長治議員 記録者 落合武士議員・柴田光男議員 報告者 浅見信夫議員・北田康隆議員・竹本直隆議員 田中伝造議員・脇阪宏一議員・東野司議員
実施内容報告	司会者 東野司議員開会挨拶 第1部 議会報告 平成26年度予算規模・財政状況の報告 北田康隆議員 各常任委員会からの審査報告 総務教育常任委員会（脇阪宏一議員） 健康福祉常任委員会（浅見信夫議員） 産業建設常任委員会（田中伝造議員） 質疑応答 第2部 テーマに基づく意見交換会 テーマ『健康づくりとスポーツ振興』 質疑応答 その他 意見交換 閉会
要望・提言等	※別紙のとおり
その他特記事項	

議会意見内容

一部

意見 1 : 長浜 1 2 万都市での予算規模において他市比較は

回 答 : 草津市・守山市の予算規模は約 440 億で、長浜市は 500 億円強。

しかしながら市の面積が広いためインフラ整備等に対してかなり予算を費やす必要があり、これくらいは必要と考える。

意見 2 : 市債残高は？ 又借金時計で市民に解っていただく手だてを

回 答 : 皆さんにお知らせすることは大変大切であると認識している。ホームページ上で常に金額を表示しているが、新庁舎においても色々検討して市に話していきたい。

意見 3 : 合併特例債が終わり、地方交付税が減少する中で長浜市の財政は遂行できるのか

回 答 : 特例債ではなく、普通交付税の算定替えの特例が 10 年で、それから暫定的に 5 年間減って平成 32 年には約 57 億円減るとのことでしたが、総務省は算定方法を 26 年度から見直すということで、詳細は決まっていますが、約 4 割から 5 割緩和されるということで徐々に減っていくことが予測される。

意見 4 : スクールバス運行での職員の健康管理は

回 答 : 委員会で健康診断について十分出来ているのか聞いたところ、このような回答になったということで、また今後も当局に話を進めていきたい。

二部

意見 5 : 国体招致への長浜市の取り組みは

回 答 : 市当局としてどれを誘致する確定的、具体的な答えはいただいていないので、今後どういったスポーツを誘致していくかの議論はしていくと思う。

意見 6 : スポーツ振興についての市の現状は

回 答 : 教育委員会では幼少期に柳沢プログラムを取り入れた体力増加を目指している。国体も来るのでこれから大いに一般質問していき、議員も勉強していきたい。

意見 7 : スポーツ優秀選手が長浜市以外へ流出している現状があるが、地元で活動できる環境づくりは

回 答 : 地域の参加や学校の参加を推進していく必要がある。高校進学については、近辺に能力を伸ばせる学校がないことから難しい部分がある。親御さんの子供の才能

を伸ばしてやりたいとの希望もあるので承知しておかないといけない問題である。

その他全般の意見

意見 8：特養（伊香の里）の現状について

回 答：増員されるかよくわからない。市の方針は民間で増やすということがあれば応援していくスタンスでいる。

意見 9：市議会（議運）での混乱の原因は

回 答：議員にも個性があり、方針等で対立することもある。これからは無責任なことはないよう図ってまいります。

意見 10：太陽光発電の市の取り組みについて

回 答：現在、市有地を業者に貸出し、業者が太陽光発電施設を建設する。また、市内の耕作放棄地を有効活用しようと計画していたが、農地転用の問題がありなかなか取り組めない状況である。

意見 11：退職教員の市域貢献再雇用についての現状は

回 答：地域力を生かした学校づくりとしてコミュニティスクールの早期実現を提案している。

意見 12：長浜市の議員報酬について、議員として専念できる額でないのでは

回 答：議員報酬は平成 18 年から改正されていない。報酬を改定するには、報酬審議会を開催し、審議していただく必要がある。しかし昨今の社会情勢では開催されることは難しい。確かに議員報酬は、議員の生活を安定するために一定の額は必要であるが、それに見合う仕事を行うことが必要と考える。

意見 13：議員個人の日常の議員活動はどうか、年 4 回の定例会での議会傍聴者がおられないが

回 答：各議員個人の活動を説明。（議員個人の活動であり議会として意見交換会で話すことではないため省略しています）